

令和4年度7月の保護者アンケート（評価）の結果のお知らせと改善の方向について

7月の保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。昨年と同様に集計結果をお知らせするとともに、改善の方向についてお伝えします。全43件中38件より回答がありました。

Aは十分に満足、Bは概ねよい、Cは今ひとつである、Dは改善する必要がある、の4段階で評価。なお、無回答の項目があるシートもあったため、合計数は必ずしも38になっていません。

		よい ←————→ よくない			
	質問事項	A	B	C	D
学力	1 学校の授業は学力の定着につながっている。	1 1	2 2	3	0
	2 子どもは、学校で意欲的に学んでいる。	9	2 3	4	2
	3 子どもは、家庭学習に主体的に取り組んでいる。	5	1 2	1 8	2
心仲間	4 子どもたちは、進んであいさつができています。	1 2	1 5	7	2
	5 子どもは、学校で楽しく生活している。	2 0	1 4	3	0
	6 いじめ防止や道徳教育によく取り組んでいる。	9	2 2	5	1
健康	7 歯科など健康づくりによく取り組んでいる。	2 3	1 4	0	0
	8 学校は、感染症対策を適切に行っている。	1 9	1 8	1	0
	9 学校は、体力づくりによく取り組んでいる。	1 3	2 2	1	0
連携携	10 地域と関わる教育活動によく取り組んでいる。	2 3	1 4	1	0
	11 保護者の声や願いを聞き適切に対応している。	1 5	1 7	4	0
	12 通信やホームページ等で情報発信している。	1 7	1 6	5	0

【学校改善の方向】

＜学力＞

家庭学習への取組についての評価は、昨年同様にやや低い傾向にあります。恵那市で導入している学習用アプリ「キュビナ」は、家庭学習に活用できるものです。学校でも、「キュビナ」による自主学習を子供たちに働きかけています。iPad の持ち帰りを行っているので、「キュビナ」による学習をご家庭でも働きかけてください。

＜心・仲間づくり＞

あいさつについては、学校で代表委員会が取り組みを行っており、朝の児童玄関では、元気に挨拶をする姿が見られます。また、参観日の折にPTA主催であいさつ運動も行っています。今後もこうした取り組みを進めながら、人と人をつなぐ挨拶の意義を考えさせ、向上を図りたいです。学校では、二か月に1回、子供たちに「なかよしアンケート」を実施し、仲間関係の様子などを把握するようにしています。また、日常的にも子供たちの様子を職員間で交流しています。今後も、全職員で、いじめ防止等に努めていきます。保護者の方で何かお気づきになられたときはご連絡ください。

＜健康＞

7月の家庭教育委員会による「歯と口から広がる健康教室」や「ピカコン」などの取組を通して、日常の歯磨きなどを充実させていきます。体力づくりについても、コロナの状況を見て、取り組んでいきます。

＜連携＞

今年度も1学期は栽培活動を中心に多くの地域の方に来校していただきました。子供たちの様子は、おおよそ週に1回の通信やホームページで紹介しています。ホームページの更新が少ないとのことがありましたので、少しでも多くなるように努めていきます。

